

令和7年度 江戸川区立松江第五中学校 学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	○よく学び、深く考えた行動のとれる生徒の育成 ○心身ともに健康で、思いやりの心をもった生徒の育成 ○責任を重んじ、自主性に富んだ生徒の育成		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	●「互いのよさを認め合い誰もが輝ける学校 ～生徒も、教職員も保護者も地域も～」を築くことで、学校の教育目標を達成する。 ●「自ら考え、表現し、仲間とともに高め合える生徒、自ら課題を発見し、課題解決に向けて行動できる生徒、心と体の健康を大切にし、たくましく成長しようとする生徒」を育て、学校の教育目標を達成する。 ●「人権尊重の精神に富む教師、生徒や保護者や同僚からも信頼される教師、魅力あふれる授業を実践する教師、特別支援教育の理解に基づいた生徒指導をする教師、特別支援教育の理解に基づいた生徒指導をする教師」を目指し、学校の教育目標を達成する。
前年度までの本校の現状	成果	・一人一人の生徒のよさを生かした様々な活動の工夫により、主体的に行動する生徒が増加 ・学力調査で数学、英語、国語が東京都の平均を少し上回った。 ・不登校生徒支援としての校内別室指導室（たちばなルーム）を開設し、推進できた。	課題	・不登校生徒が多くなってきている。学校の求心力を高め不登校生徒をこれ以上出さない校内体制が必要である。また、教職員が連携先を知り、適切に案内できるようになる研修を行う。 ・特別な支援を要する生徒に対する指導体制として、外部機関との連携、そのあり方等、教職員の研修が急務である。

[illegible]